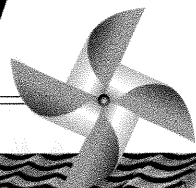


No. 8

東野高等学校同村会会報

2015 年発行

風を見る者



見本



EIKASAI

発行者

東野高等学校同村会 (同窓会)
〒358-8558 埼玉県入間市大字二本木112-1

メールアドレス : info@dousonkai.com

ホームページ : <http://www.dousonkai.com>



盈華祭

同村会役員(はしご部)より

2014年9月20日・21日 盈華祭が開催されました。同村会は今年も恒例?のお池の畔のアイス屋さん!それに加え第一の門を飾り付けてみました。

ご存知の方もいるかもしれませんが、2012年の盈華祭時に卒業生有志と合同でおこなった風船での飾り付け第2段です(笑)今回は、かざぐるまで第一の門を飾り付けてみました!

「よくそんなことするね」と思う方もいるかと思いますが、これが結構楽しいんだよね。正直、企画の発想は思い付き!在学当時何気なく通り過ぎてただけの第一の門、思っていた以上にデカイ!!高さ6m幅7m!計算したら飾り付けに必要なかざぐるまの数1200個!これを前日19日の午後からの作業だけで完成させなければならぬ。土台の枠となる足場パイプは18日に組ませてもらいましたが、まあ、時間との闘いでした。

まずは、畳1畳ほどのパネルにかざぐるまを刺していく作業、単純作業は他の人に任せて、私は第一の門に梯子を立ててパネルをタイラップで固定していく。

高い所は任せ下さいとばかりにスイスイ登ってました。「パ〇と私は高い所が好き」ってね(笑)下からは「出初め式出来るんじゃない?」なんて声も聞こえてました。

日も暮れてきた頃、スペシャル助っ人管理課の野口さんと同じく荻沼さん(元教員)からの投光器には凄く助かりました。ありがとうございます!

なんやかんやでなんとか完成!限られた時間と少人数での作業(4~6人かな)は正直しんどかった。あとは盈華祭当日に風が吹いてくれるのを祈るだけ。が!!!微妙な風が吹いてるだけ!しかし!



第一の門に見に行ってみると、送風機がかざぐるまに向けて当ててあるではありませんか!全てではありませんが、かざぐるまは綺麗にクルクルと回ってました!話を聞くと荻沼さんが送風機を置いてくれたと、いや、感謝、感謝です。

思いのほか完成度も高く(自己満足ですが)、かざぐるまで飾り付けされた第一の門をバックに記念撮影をしている卒業生もいて嬉しかったです。あつ!懐かしの友人や学校でワイワイ!「こんな作業のお手伝いなら、やりたい!!」というあなた!同村会で協力委員を募集しますよ!



5年ぶりに文化祭へ

2期生 平井直人

今回、5年ぶりに同級生の仲間達と文化祭に遊びに行ってきました。懐かしい学校には、先輩や後輩が頑張って文化祭を支えていました。

橋村先生と塚田先生に久しぶりにお会いしましたが、卒業して20年以上経つのに自分の事を覚えていてくれて嬉しかったです。ただ退職してしまった先生もたくさんいます。

村祭り(文化祭)の思い出と言えば、2年生の時にやった喫茶店。前日遅くまで準備をして、友達のお店に迎えにきてもらったり、当日お店は想像以上の繁盛、売上をみてびびったりしました。

後夜祭の後、ボーリングをして食事をして帰ったのも楽しい思い出です。そして、後夜祭の花火は今でも忘れられない思い出です。しかし、今では恒例の水上ステージがなくなり、花火も打ち上げではなくなりました。たった聞き、寂しく感じました。

今回一緒に行った仲間は、東野で出会って30年くらいずっと付き合っている悪友です。楽しい時・悲しい時・悩んでいる時いつも側にいてくれる大事な存在です。在校生に伝えることが出来るなら「今しか出来ない事が沢山あるから、もちろん勉強も大切だけど、友達は大切にしてほしい」です。

時には喧嘩をするときもありますが、やはりずっと支えてくれるのが友達だと思います。今回文化祭に行ったことにより、当時お世話になった先生や、卒業以来会っていなかったクラスメートに会うこともできました!帰りは、居酒屋で食事会して昔話に華を咲かせました。来年もまた、行こう!



購買室が何かの事務所になっていたり、青色のバスがあったり。挙げればたくさん湧いてくる驚愕の変化の数々!この1年間はまるで別の学校に来ているような錯覚さえ感じました。



盈華祭に参加して

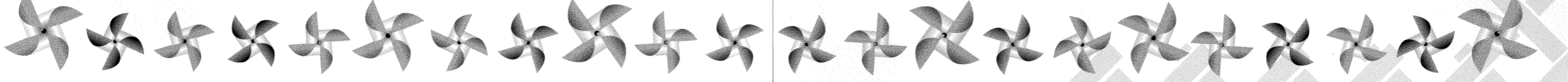
高橋古志夫

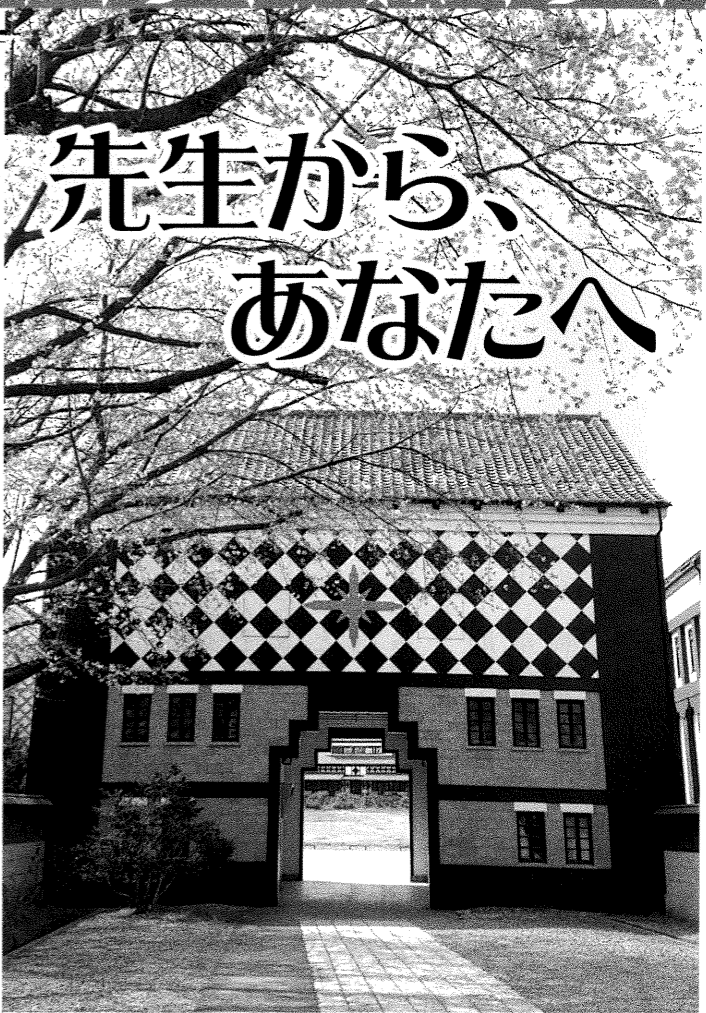
7年ほど前に同村会の役員として村祭りに参加したのが最後だったと思います。

当時は仕事が忙しくて役員会にはほとんど出席できなかったの役員を辞めてからの7年間は「東野高校」とは縁遠い生活を送っていました。

昨年から役員として、まるで玉手箱をうっかり開けてしまった浦島太郎のような心境を抱きつつ再び活動させていただいています。特に生徒さんがみんな制服を着ていることや大講堂前の広場が舗装されていること、

以前一緒に活動させていただいていた諸先輩方や後輩の方々の名前をみつけたからです。東野はだいぶ変わりましたが、「同村会」は、卒業生が私と同じく「東野」と縁遠くなっても再び戻れる存在であり、東野と卒業生をつなぐ唯一の団体です。





先生から、あなたへ

卒業生の皆様へ

理科 鹿島 健

拝啓 春寒の候、卒業生の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

今年、東野高校は開校30周年を迎えることとなります。思い起こせば30年前、私こと鹿島も20代の若さで東野高校に奉職することとなり、新しい世界で気持ちも新たに教育職員としての第一歩を踏み出しました。とはいえ、盈進学園東野高校の前身

である盈進高校で1年間教鞭をとり教育職としての経験は2年目となります。

この30年という年月は長いようですが短く感じられるものでした。開校当時から東野高校は本当に自由な学校でした。生徒ばかりでなく教職員もその校風の中で思う存分学校生活を楽しんでいたように思います。しかし、残念ながら生徒指導力の弱さ、学習指導の形骸化、進学指導を重視しない進路指導等の結果、生徒の問題行動の多発、学力の低下、進学実績不振となり、東

野高校を希望する中学生が減り続け開校20数年目に至って、ついに受験生徒数が募集生徒数と同数になるところまで減少しました。

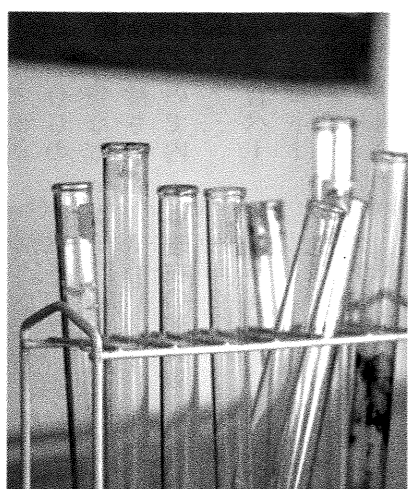
「このままでは東野高校が無くなってしまふ。」この危機感から学校改革が始まりました。制服の導入、コース制の導入、カリキュラムの改革、進学指導の組織化、生徒指導力の強化等できることから着実に成果が上がるよう無我夢中で走り続けた後半戦でした。ようやく東野高校を受験校として選んでくれる中学生が1300名を超えるようになり、経営的にも安定するところまでもう一歩となりました。進学実績も3年間でようやく私学としての責任、すなわち保護者からの信託にこたえられるような実績を残せるようになってきました。

ですが、まだまだ息をつくことができないのが現状です。まだまだ走り続ける気持ちを持ち続け今日も私こと鹿島は頑張っております。卒業生からの熱きエールをお待ちしております。

敬具

じ教壇に立つことを本当に心から嬉しく思います。

私は現在も担任を持たずに学年主任という立場で日々生徒達と接しています。今も昔と変わらない気持ちで生徒一人ひとりを尊重し見つけていくことを第一に考え、向き合うように心掛けています。校舎や施設は昔に比べると変化がありますが、根底にある先生方の思いは変わっていないのではないかと思います。卒業生の皆さんがいつまでも胸を張って母校を誇れるように、私も微力ながらも東野高校の一教員としてこれからも頑張っていきたいと思えます。皆さんの近況もぜひ知りたいので是非顔を見せに来て下さい。いつでも待っていますよ！



東野高等学校同窓会「同村会」の皆さんへ

芸術(音楽)科 大森久美子

同村会の皆さん、お元気ですか？時が経つのは本当に早いもので、私が東野高校にお世話になってこの3月で丸18年になります。もうそんなに経つのか？と思わず自分の歳を忘れてしまいたいようになりますが、18年というのは高校3年生が卒業し社会に巣立つ年齢であって、そう考えると私自身もまだまだ教員として学ばなければならぬ事がたくさんあるなと感じています。

私の教員生活の始まりは11期生が3年生の時でした。当時は職されていた関根先生(体育科)と和田先生(英語科)のクラス

東野高等学校同村会の皆様へ

理科 鞠子和也

東野高校卒業生の皆様、お元気ですか？

私は26期生が入学と同時に勤務しています。そのため、まだ5年しか経っていないので知らない方も多いかと思えます。26期生の担任を3年間、28期生が3年生の時に担任を1年間、現在は1学年主任を務めています。

東野高校の生徒達は非常に個性的で、毎年印象的な出来事が起こります。その中でも3年間男子クラスの担任をしたことが忘れられません。どのクラスもメリハリがあつて良かったのですが、余計な話でかなり盛り上がってしまったことや、節分で豆をぶつけてくるクラス、体育祭で担任が走っている時に後ろから大勢で追いかけてくるクラスと常に笑顔が絶えず、どれも楽しかった思い出ばかりです。

卒業生の皆様、今の東野高校の様子を是非見に来て下さい！お待ちしております。

の副担任で3年生の学年団に所属していました。東野歴が2つ先輩だった11期生達にたくさん助けってもらった事を今でも思い出します。また、合唱やボイストレーニング、リコーダーアンサンブル等の選択授業では音楽好きな生徒がたくさん集まっていて、今思えば授業をする私自身が一番楽しんでいたなと思います。

初めて担任を持ったのは翌年で13期生が2年生の時です。中央広場と池が良く見え、広い準備室のある2年2組の教室でした。一番の思い出と言えば、クラス遠足で西湖に行ったことでしょうか。皆でバーベキューと芝生でサッカー大会をしました。せっかく西湖に行ったのにほとんど湖を見る事がなく、ヘトヘトになるまで遊んだことでクラスの絆が深まったように感じました。

から生徒一人ひとりの個性が強くて印象に残っている生徒達はたくさんいます。なので「一番印象に残っているのはこの生徒！」と挙げると切りがありません。担任を持ったクラスも部活動で顧問をしていた弦楽合奏部、吹奏楽部、合唱部も授業も全て、当時の生徒の顔そのままでも今でも強烈な記憶として残っています。ですから、どこかですれ違ったとしても大人になった皆さんの事が恐らく分からないかもしれません。

ここ最近の事では26期生の卒業も心に残っています。学年主任として学年全体を見渡していた為か、良くも悪くも教えきれない程色々な事があつたな、という思いが強いからだと思います。卒業式の壇上で、菓立っていく26期生を嬉し涙で見送った事が昨日の事のように思い出されます。皆、社会の荒波に揉まれて挫けてはいないだろうか？と心配もしています。今一番楽しみな事は、来年度にその26期生の数名が教育実習生として母校に戻ってきてくれることです。教え子達が教職を目指し、実習とは言え同

の特長なのだと思えますが、昔



将棋部

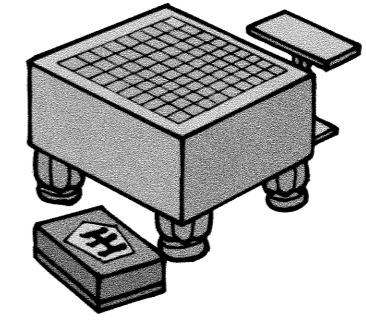
将棋部顧問 鹿間光晴

東野高校創立以来、将棋部の活動も三十年を迎えました。常に部員が絶えることなく、大会優勝者や上位入賞者、さらにプロで活躍している者もいます。今後もこの伝統を大切に、未来につなげていきたいと思っています。

今年度、部員は男子17名女子1名で活動しています。

春・夏・秋・冬の四つの大会で予選通過者も多く、今年度の戦績は、さらに勝ち抜きシードを勝ち取る生徒も三名いました。

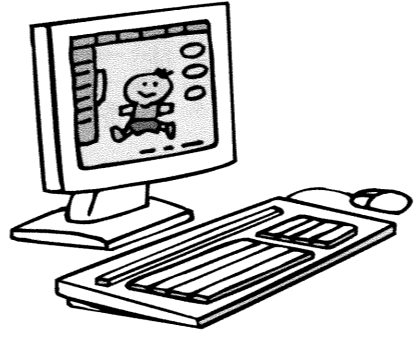
本校のすべての公式戦の個人の勝敗数(勝-負)は、春(3-9)高橋 3-1田村 1-1渡辺)



RPG同好会

RPG同好会顧問 鹿間光晴

東野高校創立二年目からRPG同好会の活動は29年目をむかえました。その間、一度も途切れることなく活動を続けています。現在、三年生7名 二年生7名 一年生6



名で常時、計二十人ほどか活動しています。OBやOGの方々の交流も深く合宿などで活動内容について誤解されることもしばしばです。内容を少し詳しく触れます。各自がシナリオ(数百ページ)を読み込みテーブルトークでのロールプレイングを行っています。PCやゲーム機使用のプログラムされたゲームとは全く違うものです。誤解なきようお願いします。ゲームを仕切るマスターの記憶力や采配、参加者達の集中力でゲームの質が決まるのです。

ヲタク：等と揶揄する声が開こえることもありませんが、なかなか奥が深いものなのです。有名企業のゲーム制作者やゲームシナリオ作家のOBも多数いることもご承知おきくださると嬉しいですね。

女子サッカー部

女子サッカー部顧問 大庭さかえ



◆現在の部員数
3年2名、2年3名、1年4名

◆主な活動場所
グラウンド

◆顧問の先生
大庭さかえ先生、吉川明秀コーチ

◆部の目標、夢
公式戦出場

◆卒業していった先輩に伝えたいこと
創部5年目です。相変わらず人数は少ないですが、みんな楽しくサッカーをしています。いつでもかまわないので遊びに来てくださいます。人工芝と一緒に蹴りましょう。

◆現在困っていること
特になし



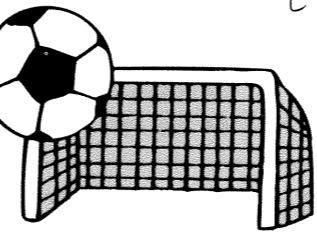
軽音楽部

軽音楽部顧問 此木淳一

◆活動場所は？
生徒活動会館です。

◆顧問の先生は？
此木先生と松浦先生です。

◆部の目標は？
全国大会出場です。(埼玉県では現在6位くらいです。) みんなでほっこり音楽トークができるようなすこしやさしい部室にしたい。(→勝手に部長が言ってる……)



◆OBに伝えたいことは？
みんなそれぞれカタチは違えど、自分の音楽を全力で体現しています。いつでも遊びに来てください!!

◆部内で困っていることは？
冬のドラム室の寒さが異常です……(笑)。

総会報告等



東野高等学校卒業生の皆さん。同村会会長の遠山です。2014年9月21日に行われた総会において、昨年度に続き、本年度も会長に選任して頂きましたことを御報告致します。他の役員と共に、引き続き同村会を守り立てて行きたいと考えております。

総会は、出席者10名と、昨年を下回る結果となり、決して喜べる状況ではありませんが、総会議案としての憲章改定案に対する意見の返信はがきは200を超える到着数となり、同村会に寄せる卒業生の気持ちを垣間見ることが出来ました。

また、昨年同様、役員以外の出席者がいたことも喜ばしいことでした。本総会では、同村会の正式名称を規定する条項や、会員取扱の規定等をスリム化し、より同村会憲章等を解りやすく、且つ、現状に即した形に整えるものとなり、同憲章案は正式に可決する運びとなりました。

次に、可決された総会議案について簡単に御報告致します。順不動となりますが、2014年度の役員は交代がりましたが昨年同様13名体制が継続されます。割合的には卒業期一桁代が増え10~19期

の役員が非常に少なく、引き続き補強していく必要性を感じています。

人員補強に関して続けますが、本年度活動予定の10項に記載をしていますが、役員として会議等への参加は困難でも、同村会のお手伝いをしたいと声かけて下さる卒業生もいるため、「同村会サポーター」として、行事に係る作業等を気軽に手伝って頂けるようなスタッフ(協力委員)を募集していくこととしました。

これにより、役員以外の卒業生との繋がりから、同村会の輪をさらに拡げていきたいと考えておりますので、「手伝いにくいならできるよ!」と考えて下さっている方は、是非、同村会までご連絡下さい。

予算案としては、本年中に東野高校30周年のレセプションを計画していることもあり、準備費や案内等のための通信費を大幅にUPしましたが、レセプションの開催は決算時期の関係上、2015年度予算からの支出と考えられるため準備に費やすものが大きな支出となります。

上記のように、本年度も同村会は前進し続けていきますので、今後の同村会のため、東野のためにも、引き続き皆さんの御支援と御協力を御願致します。

第7号議案 2014年度予算案

①収入の部(単年度分)

費目	予算額
1 会費 (26期*5,000 × 約320名)	¥1,600,000
2 受取利息	¥1,900
3 催事収入	¥15,000
4 雑収入	¥2,000
計	¥1,618,900

②支出の部

費目	予算額
1 事務費 (事務用品、消耗品)	¥20,000
2 通信費 (電話・プロバイダ・ドメイン・会報送料等)	¥1,600,000
3 催事費 (学園祭(含既済)・卒業記念品購入費)	¥270,000
4 印刷費 (会報・総会案内・封筒等)	¥320,000
5 備品購入費 (PC予定)	¥100,000
6 作業外注費	¥65,000
7 会議費 (交通費・会場使用料)	¥50,000
8 修繕費(または修繕積立金)	¥50,000
9 雑費	¥30,000
10 周年記念準備費	¥200,000
計	¥2,705,000

東野高等学校同村会 平成25年度決算書 2013.08.01~2014.07.31

収入	金額	千円額
会費		
入会費5,000円×26期327名+27期320名分	3,260,000	3,235,000
受取利息	1,959	1,900
催事収入(豪華販売上)	17,340	15,000
その他収入	0	2,000
収入合計	3,279,299	3,253,900
前年度繰越金	10,581,847	
総収入合計	13,861,146	

支出 (内訳は、主な内容)	金額	千円額
事務用品費(宛名ラベルなど、消耗品)	14,052	15,000
通信費(電話・プロバイダ・ドメイン・会報送料等)	1,544,010	650,000
催事費(学園祭・卒業記念品購入費)	202,632	150,000
印刷費(会報・学園案内・チラシ等)	318,888	170,000
会議費(会報お茶代)	37,510	60,000
備品購入費	2,134	100,000
作業外注費	61,727	30,000
周年記念準備費	0	100,000
予備費(雑費)	2,655	30,000
	2,183,608	1,305,000

翌年度への繰越額	収入合計	支出合計	繰越額
	13,861,146	2,183,608	11,677,538

繰越金内訳	金額
埼玉りそな銀行 普通	390,061
埼玉りそな銀行 定期	6,207,349
ゆうちょ銀行 普通	3,061,142
ゆうちょ銀行 定期	2,050,000
現金繰越金	18,986
合計	11,677,538

上記の通り、会計報告いたします。
会計 北澤 理恵
監査の結果、相違ありません。
監査 小川 清一
平成26年9月1日

総会資料は、こちらからダウンロードできます
http://www.dousonkai.com/kaiho/sokai_2014.pdf



2014年度活動予定



力いただける方は是非、ご連絡下さい。

2014年度の同村会の活動は、ホームページの採択済の議案書にも記載しておりますが、下記の活動を行う予定です。(順不同)

まず、昨年来より課題となっている、学校側との相互要請等も、引き続き、組織運営の観点から、文書やメール等の記録に残るような相互要請の形式や、必要に応じて契約書等の取り交わしも視野に入れた、保守・保全も踏まえた組織運営を考えております。

また、好評だった卒業記念品の配布、卒業式での2014年度の新会員へのアピールと会報の早期発送等も順次執り行えるよう、会報や、送付物等にも十分な予算確保をしました。

なお、30周年記念事業準備としてもさらなる準備予算を計上し、学校と共に周年記念にも力を入れること、各期の同期会等のバックアップにもより一層の尽力をしていきます。

さらに、10項にあります同村会協力委員(同村会サポーター)を募り、物理的に役員だけでは対応できなかった各種イベントの人員的補充を充実させていきたいと考えておりますので、協

記

- 1 役員会の定期的開催
- 2 会報の作成並びに郵便での会報発送(新規会員への早期発送)
- 3 28期生卒業記念品作成及び配布
- 4 28期生卒業式への出席並びに同村会アピール
- 5 各期同期会案内発送
- 6 2015年度総会案内発送
- 7 30周年記念企画準備への参加
- 8 同村会主催30周年記念事業準備
- 9 盆華祭参加
- 10 同村会サポーターを募り、協力してくれる卒業生を拡げる

レセプション案内



2015年に東野高校も創立30周年を迎えました。この4月に入学した1年生は31期生です。

同村会としましては、30周年を記念して「レセプションパーティー」を企画しております。お世話になった先生に成長した姿を見ていただき、そして、懐かしい友人との楽しいひとときを作りたいと思っています。

詳細は決まり次第、ご連絡致します。

そして、このレセプションパーティーをお手伝いいただける卒業生を募集致します。30年経ち卒業生数も8,000人を超えました。そんな人数のための企画です。パーティーの事なら!お祭りごとなら!そんな方はぜひお手伝い下さい。

そして、毎度のお願いではありますが、この会報がお手元に届かない卒業生には、パーティーのご連絡ができません。ぜひ、お友達に会報が届いているか聞いてみて下さい。そして、もし届いていない方がいたら、**同村会**(info@dousonkai.com)まで、ご住所をお知らせください。

なお、もうお辞めになった東野の先生と今でも連絡(年賀状とか)をとっている方…、同村会は先生方の住所を知りません。是非レセプションに誘って下さい!そして、〇〇先生誘ったよ〜とメールを下さい。よろしく御願います!

2014年度新役員名簿

役職	卒業期	氏名
会長	1期	遠山 尚
副会長	3期	伊達 亮介
監査	2期	小川 清之
経理	3期	北澤 理恵
	3期	毒島 純
	3期	根本 章
	3期	羽田 寿孝
	4期	高橋古志夫
	5期	深澤 寛
	9期	黒澤 豊
	13期	熊谷 智子
	23期	下津 郁也
	27期	飯塚 和輝

本年度も、よろしく
お願い致します。

去る3月18日、チュニジアの博物館を武装集団が襲撃した事件で、当会会員が亡くなりました。意思表示の手段であっても、武力・暴力に依るものは決して許されるものではありません。当会は、このような暴力行為が根絶され、安心して世界と繋がることのできる、平和な世が訪れることを願っています。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

